



# 文京区高齢者等おでかけ見守りシール

## どこシル伝言板® とは？



認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼った二次元コードが読み取られると、ご家族等へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者は二次元コードを読み取ると、**ニックネームや保護時に注意すべきことなどがわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

## どこシル伝言板® の特徴

### 準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する  
発見通知メールを受け取る方のメールアドレス(最大3名)を用意。
2. 登録情報を入力する
3. ラベルシールの貼付け

### 耐洗ラベル



### 蓄光シール



### 24時間365日OK

夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録したご家族等へ瞬時に発見通知メールが届きます。

### 個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

### 声かけをしやすい

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



### 耐洗ラベル(アイロンで貼り付けられるもの)



### 蓄光シール(アイロン不可のもの)



### 対象の方

認知症等の症状により行方不明になるおそれのある、在宅で生活する高齢者等で、**ただいま! 支援登録を完了している方**

### お問い合わせ

文京区 高齢福祉課 認知症施策担当

電話：03-5803-1821

申請は、高齢者あんしん相談センターでもできます



### 1

#### 事前申請 初期登録



文京区に申請後、区からラベル・シールが配付されます。説明書を確認しながら本人の**情報(※)**を登録画面上に入力します。入力が難しい場合は区で登録します。

### 2

#### ラベルシール 貼付け



配付された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

ご本人



### 行方不明 ↓ 発見



### 3

#### 二次元コード読取



### 4

#### 読取通知 メール受信



発見者が二次元コードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

### 5

#### 情報の確認 現在地入力



警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

### 6

#### 発見通知 メール受信



発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

### 8

ご本人  
発見者



### お迎え ↓ ご帰宅



### 7

発見者



### 伝言板でやりとり



### 伝言板でやりとり



### (※)事前登録情報

どこシル伝言板登録シート

記入日	年 月 日	保護対象者 ID
<b>① 保護対象者のニックネーム</b> <small>※申請時に登録する必要がある ※個人情報保護の観点から、氏名(姓・フルネーム)での登録は禁止です 例: おおきん(先生), 山田(先生), ご自宅や職場で呼ばれていた愛称</small>		
<b>② 生年月日(年月まで)</b>		西 暦 年 月
<b>③ 性別</b>		
<small>例: ① 身長 150cm ② 中肉中背 ③ 眼鏡使用</small>		
<b>④ 身体的特徴</b> <small>※身長や体型、メタボの有無、よく目につく傷などの特徴を詳しく入力します</small>		
<b>⑤ 既往症</b>		
<small>※現在病状に詳しい対応方法を記載してください</small>		
<b>⑥ 保護時に注意すべきこと</b> <small>※発見した方へのアドバイスとなります。保護時に持てる具体的な対応方法を記入します</small>		
<small>例: ・お茶が嫌いなので、お茶に頼りかけたくない ・「はい」と話しかけると怒りやすくなるので、「先生」と話しかけてください ・子供が驚いたりしたら、怪談の可能性があるので、所持している動物をなるべく遠くから話してください</small>		
<b>⑦ 発見通知メールアドレス</b> <small>※発見時に連絡を受けるメールアドレスです。記入に行くことが可能な方を3件まで登録できます(例: 主介護者、ご家族、介護支援専門員等)</small>		

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に登録しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。適切な情報を登録しましょう。